

愛臨技学術部研究班活動報告書

所属：生理検査研究班 提出日：令和 5 年 9 月 17 日 報告者：水内 早紀

行事種別	研究会	行事番号	230008902
開催日	令和 5 年 9 月 16 日 (土)		
時 間	開 始	15 時 00 分	終 了 17 時 00 分
場 所	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 研修ホール (所在地 名古屋市)		
テーマ	症例から学ぼう		
生涯教育履修点数	専門教科 20 点		
司 会	小牧市民病院 岸 久美子 藤田医科大学病院 中村 和広		
講 師	1. 何か変かも!?この人工弁 藤田医科大学病院 中村 和広 2. 何か変かも!?この動き 社会医療法人大雄会 総合大雄会病院 水内 早紀 3. 何か変かも!?この心筋 小牧市民病院 岸 久美子 4. 何か変かも!?この血流 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 海老名 祐佳		
内 容	「症例から学ぼう」をテーマに、4 つの演目を通して心エコー検査施行時に「何か変かも！」と気づいてもらい、気付いた時の検査の進め方やエコー診断への導き方など、技術・知識の共有ができるような内容の研究会を企画した。 講演 1 では人工弁の基礎知識や人工弁置換術後の心エコー検査前の心構えについての解説を行い、人工弁置換術後の異常症例を 2 例(stuck valve・弁座の動揺)提示した。 講演 2 では心タンポナーデの症例を 3 例提示し、心嚢液の評価法や心タンポナーデの血行動態を反映する心エコー所見(特に右室・右房の虚脱)について解説した。 講演 3 では肥大型心筋症の症例(心尖部肥大型心筋症・アミロイドーシス・心サルコイドーシス)を提示し、それぞれの評価するポイントなどを解説した。また、経時的な壁厚の変化を捉えた画像や、その他に左室緻密化障害や肺癌の心筋転移の症例も提示した。 講演 4 では小児の先天性心疾患 2 症例(大動脈弁化狭窄症に合併した VSD・VSD に伴う右室二腔症)を提示し、心エコー検査でそれらを疑ったら評価することや術後の心エコー評価等を解説した。 今回 4 つの演目での講義であったが、参加者アンケートでは 97%の方から 1 演目あたりの講義内容は適切であったとご回答いただいた。また、100%の方が今後の検査の参考に		

	なったとご回答いただいた。多くの症例を見る事ができ勉強になったというご意見もいただいた。アンケート結果からも有意義な研究会となったと感じている。
参加者	総数：75名（会員 72 名、県外会員 3 名、非会員 0 名、賛助会員 0 名、学生 0 名、その他 0 名、）・申込総数： 83 名
共催、後援など	なし

2022.10.12